



羅針盤

発行:サイクルズ株式会社
編集:サイクルズ株式会社 大森オフィス
東京都品川区南大井6-26-3
大森ベルポートD館 8F
電話: 03-6410-8797
URL : <https://www.cyclers.co.jp/>

Market Forecasts by Y. san - 6月 -

5月予測の自己評価 鉄スクラップ:× 銅:○ アルミ:×

鉄スクラップ →

銅 →

アルミ →

産業廃棄物

5月の東京製鉄宇都宮工場特級価格は50,500円/トンからスタート。10日に1,000円/トン上がり、最終的には51,500円/トン。輸出先のメインである韓国は輸入意欲の回復が見れず。発生も少ないことから6月は横ばいでしよう。

5月はLME9,970^F。台/トン、国内銅建値は1,560,000円/トンで始まり、29日迄続伸。終わりは銅建値169万円/トン、LMEも1万^F。/トン突破。米高金利長期化観測、ドル高円安、ファンダ筋の関心がアルミに移る状況で6月は横ばいでしよう

5月はLME2,500^F。台/トンでスタート、最終的には2,700^F。/トン台へ上昇。供給逼迫やファンダ筋の銅からアルミへ関心の移行を考えると6月は上がると思われます。

リチウムイオン電池による中間処理場の火災が増えています。注意喚起だけでは効果が薄い状況。排出者、収運会社、処理会社、全ての関係者へのリチウムイオン電池についての教育が必要でしょう。火災は、全ての関係者が大事な資源を喪失するのですから。

Topics

産業廃棄物 排出及び処理状況の調査報告

今回は、毎年恒例の産業廃棄物・排出処理状況の調査報告を、5月29日環境省発表の令和4年度・速報値を参考に掲載いたします。全国の産業廃棄物の排出量の推移を図-1に示しますが、令和4年度における総排出量は速報値で約370,218千トンであり、令和3年度実績に比べるとやや減少(1.5%減)しております。

※昨年、本紙163号で掲載した令和3年度速報値は約370,568千トンでしたが、今年発表された実績値は375,917千トンに増えており、令和2年の実績値373,818千トンに比べて約0.6%増でした。

図-1 産業廃棄物排出量の経年変化

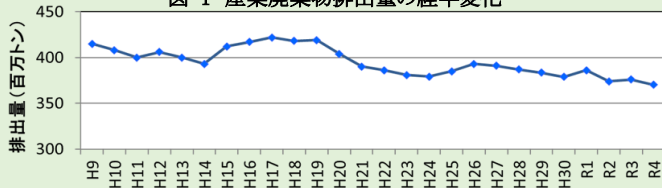


図-2に産業廃棄物の処理状況を示しました。各項目量は四捨五入して表示しているため、収支が完全に合いませんが、排出量に対し減量化の比率が43.0%、再生利用の比率が54.7%、最終処分比率が2.4%となっております。

図-2 産業廃棄物の処理状況(令和4年度)速報値

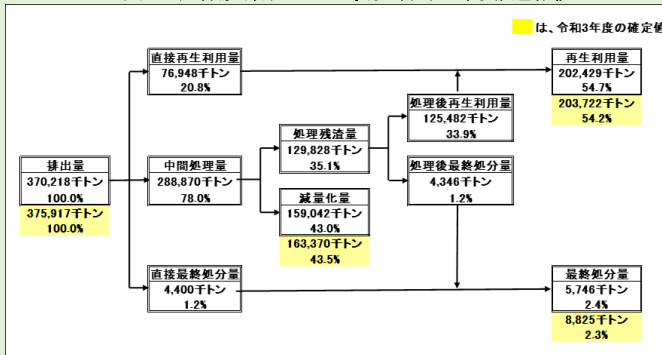
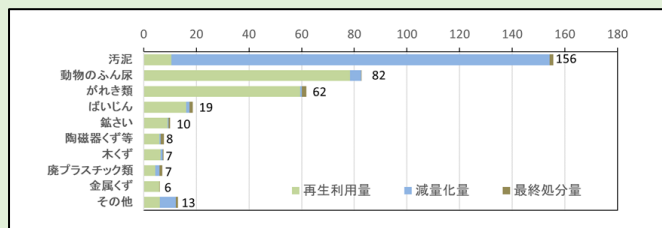


図-3に、産業廃棄物の種類別の排出量と処理状況を示しました。排出量は汚泥が圧倒的に多く全排出量の約42%を占めております。ただし汚泥は水分を多く含有するために減量化率が大きく約92%であり、再生利用率が6.7%、最終処分率が0.9%となっております。

図-3 産業廃棄物の種類別排出量と処理状況



その他、詳しい情報は本紙面上では限りがありますので、出典元の下記の環境省サイトをご参照ください。

出典: 環境省・産業廃棄物の排出及び処理状況等
<https://www.env.go.jp/content/000220694.pdf>
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&toukei=00650102>

Series

「巨大迷路秘話」



TML 業務部 末永 愛未

こんにちは、TML株式会社の末永です。羅針盤への連載最後となる4回目は、大学時代に学祭で巨大迷路を作ったときのお話です。

私はボランティア部に所属していたのですが、部活では大学付近の地域の子ども会に所属する小学生たちの余暇活動のサポートが主な活動でした。具体的には、土曜日の13:00~16:00まで公園や地域の会館に子供たちを集めて、ゲームや簡単な勉強をして過ごしたり、日曜日の朝に子供たちと一緒に廃品回収をしたり、季節ごとにキャンプや遠足、クリスマス会といったイベントを企画しておりました。中でもビッグイベントなのが、11月の大学祭でした。私たちの代では、部の発表物として巨大迷路を作成し、子供たちを招待いたしました。

製作準備期間が7月頃から11月までの長期間にわたる企画で、大学の建物の1フロア(4部屋)をすべて迷路に仕立てました。材料はほぼ段ボールで作成するため、大学と地域に協力を仰ぎ、リヤカーを引きながら練り歩いて人海戦術で6000個ほどの段ボールを集めるところから作業開始。迷路の要素以外にも滑り台やトンネルといったちょっとしたアトラクションを作成したり、迷路内でスタンプラリーをしてすべて集まると迷路の脱出のキーワードになるなど、子供たちが飽きずに最後まで楽しんでもらうために仲間たちと試行錯誤する日々。私はスタンプと装飾作成係だった為、「消しゴムはんこ」や「スタンプ帳のイラスト」を作成しました。

学祭準備期間は泊まり込みでの作業でした。みかん用段ボール箱は二重構造で強度があるので土台に適していること。サツマイモの箱と、マ●ちゃん焼きそばの箱はサイズの相性が抜群である、といった謎の段ボール知識が増えていく中、ひたすら迷路の壁づくりです。リアルにテリスをしている気分で、メジャーで積み上げた箱の大きさを計っては、丁度良く組み合わせやすい新しい箱を未使用の段ボールの山の中から探し出す作業の繰り返しで、ジャストフィットする段ボールを見つけたときは仲間たちと喜びを噛みしめていました。何か予定通りにオープンにこぎつけることができ、招待した子供達をはじめ一般のお客様たちが沢山遊びに来てくれて、公開2日間の累計来場者数は300人を超える大盛況でございました。



アヒル型の迷路

学祭の数ある催しの中でも迷路が一番の楽しみにして来てくれていた子供たちが多く、実際に遊んでいる様子に、準備期間の苦勞も吹き飛び、頑張った良かったなあという気持ちでいっぱいになりました。学祭が終了後も、迷路で配布したスタンプ帳を持って公園に遊びに来てくれた子供に、「スタンプの絵柄が可愛いから大切に」と言ってもらえた時は、私にとっても自分が作成したスタンプ帳が特別なものになった気がしました。

総勢50人の部活の仲間たちと一つの作品を作り上げたこと。お客様に少しでも特別な時間になるようアイデアを出し合い、勢い任せで粗い進行ではありましたが、とても貴重な経験をさせて頂いたと思います。つたない思い出話でございましたが、最後までお付き合いいただきましてありがとうございました!(了)

編集後記:通勤途中でも紫陽花(アジサイ)の開花が見られる頃となりました。気象庁では、桜の開花宣言と同じように全国のアジサイの開花宣言も行っています。東京の今年も昨年並みで6月4日とか。気象庁のある皇居北の丸公園の露場(ろじょう)で観測しているようです。見学用の通路も整備されており、「気象科学館」もあります。竹橋駅から徒歩数分です。散歩がてらに訪ねるのも楽しそう。